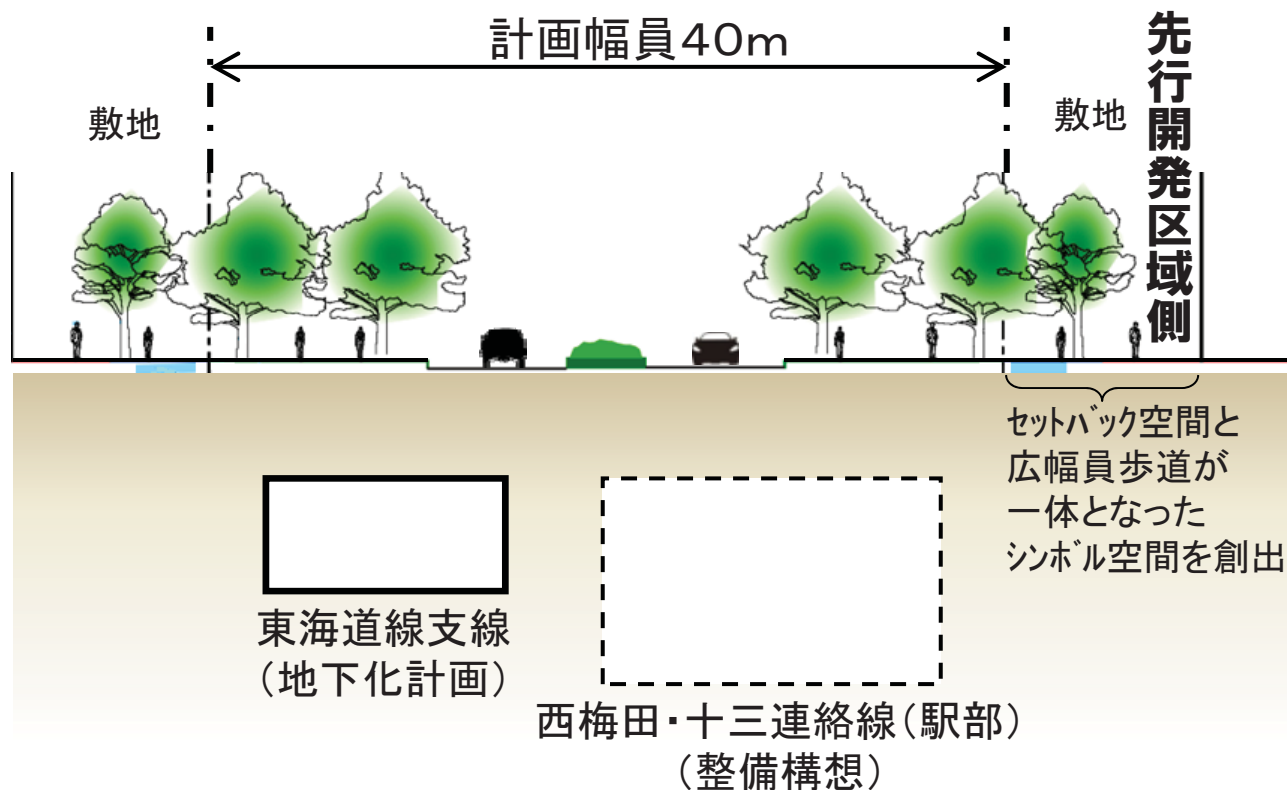


①道路空間

(2) 交通施設の空間について

(iii) 南北道路について



【南北道路の道路計画(従来)と
鉄道(地下)計画の位置関係イメージ】



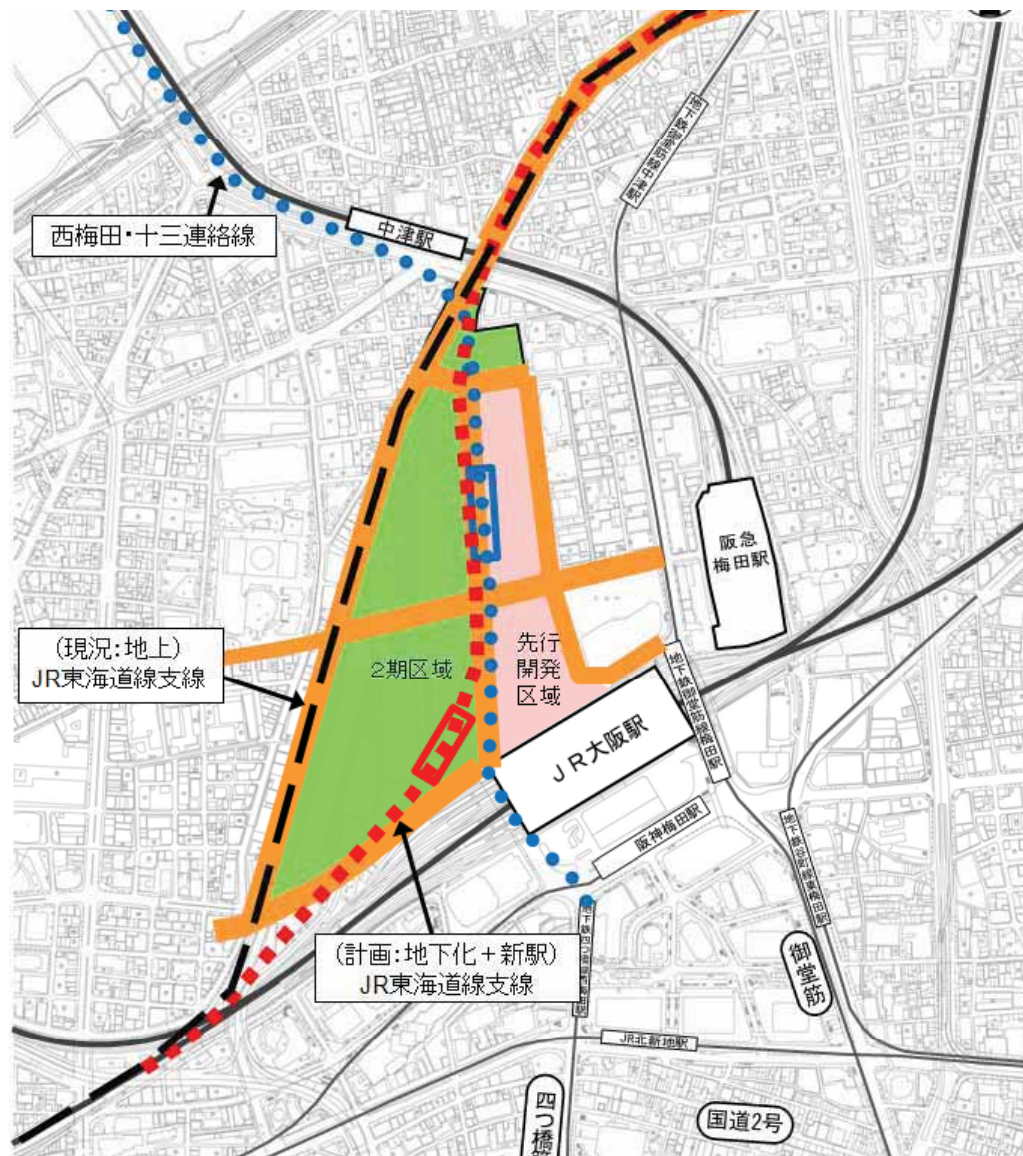
- — JR東海道線支線 (現況)
- ■ JR東海道線支線 (計画)
- ● 西梅田・十三連絡線 (構想)

鉄道施設の収容空間として、必要幅員を確保

②鉄道空間

(2) 交通施設の空間について

(i) 大阪駅周辺地域における鉄道整備計画



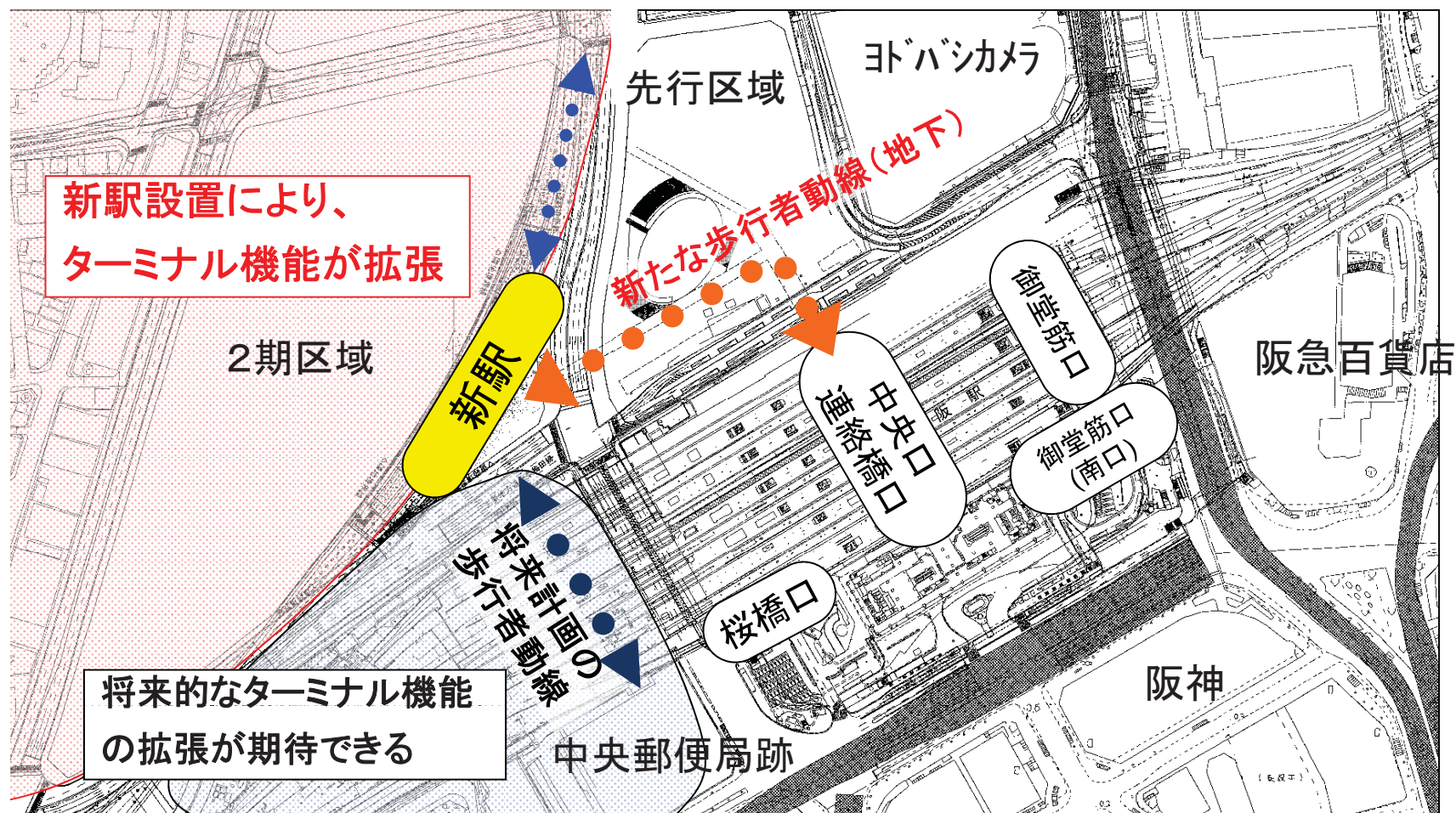
(ii) JR東海道線支線地下化・新駅設置の事業効果

- 周辺交通の円滑化
- 鉄道運行の安全性の増大(踏切事故解消)
- 地域分断の解消
- 都市防災の強化
- 駅機能の拡大、強化
- 地区ポテンシャルの向上
- 広域鉄道ネットワークの強化
- 国際競争力の強化

②鉄道空間

(2) 交通施設の空間について

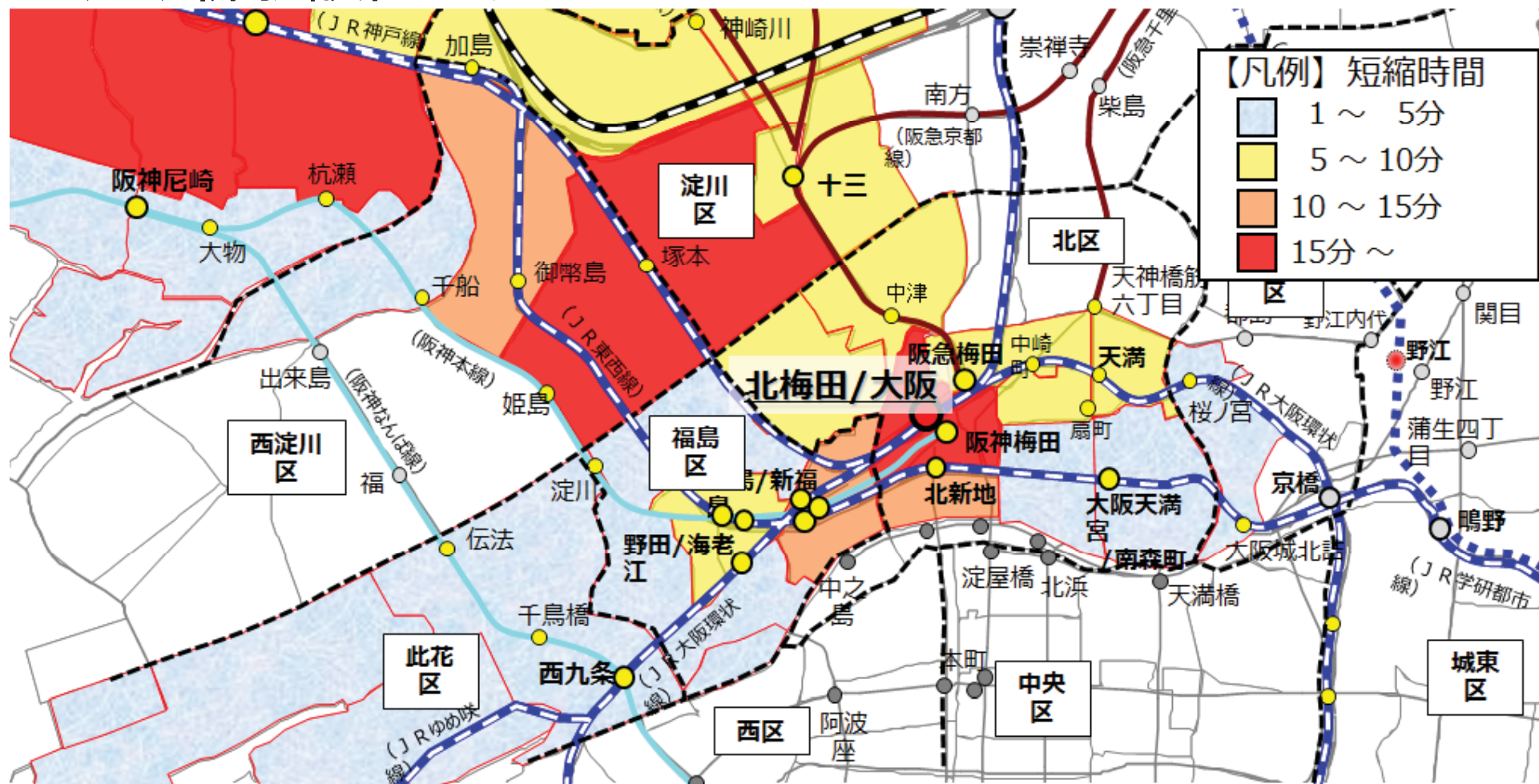
(iii) 新駅設置による大阪駅のターミナル機能の強化



②鉄道空間

(2) 交通施設の空間について

(iv) 新駅設置における地区ポテンシャルの向上ー1



新駅設置(特急「はるか」の発着が可能)により、関西国際空港までの時間短縮の便益を受けるエリアは、大阪駅周辺地区のほか、広範に及ぶ。

➡ 大阪駅のターミナル性を最大限に発揮